

鳥取大学ラボツアー

大学の「研究」が、自社の「開発」のタネになる

鳥取大学工学部機械物理系学科の5つの研究室を回るラボツアーを実施します。鳥取大学が持つ専門的な知見や研究内容を知り研究・新商品開発のタネを見つけに行きましょう

2026年

日時

9月10日 木

13:00 - 16:00

募集

定員 10名

※各社2名まで

※申込状況により、人数を調整させていただきます可能性もあります

場所

鳥取大学 鳥取キャンパス

(鳥取市湖山町南4丁目101番地)

集合場所：Tottori uniQの建物1階 CDL室

キャンパスマップ



内容

5つの研究室すべて訪問！
研究室の研究内容等を紹介

【ラボツアー対象研究室】

- ・材料工学研究室 ・信頼性・設計工学研究室
- ・外傷バイオメカニクス研究室 ・宇宙推進工学研究室
- ・再生可能エネルギー工学研究室

※詳細は裏面をご確認ください

申込み

申込みフォームよりお申し込みください

申込締切：9月3日 木

※申込みフォームが利用できない場合は、問合せ先にご連絡ください

申込みフォーム



【問合せ先】

鳥取県商工労働部産業未来創造課

☎ 0857-26-7690 ✉ sangyoumirai@pref.tottori.lg.jp

～鳥取県・鳥取大学研究推進機構・鳥取大学振興協力会 共催～

研究室のご案内

●材料工学研究室

構造材料と機能性材料の開発と高性能化、ならびに新たな材料プロセスに関する教育研究を行っています。主な研究テーマは、①カーボンニュートラルに貢献する熱電変換材料の開発、②金属3Dプリンタを駆使したチタン合金および合金鋼の作製、③革新的高強度チタン合金の開発およびインプラントへの応用、④新規ハイエントロピー合金の創製、⑤高強度・高耐摩耗アルミニウム基複合材料の開発、⑥高熱伝導・低熱膨張アルミニウム基複合材料の創製、⑦抗ウイルス材料の開発です。

●信頼性・設計工学研究室

機械材料の疲労強度や機械要素の強度設計に関する研究に取り組んでいます。

主な研究テーマは、①表面改質材の疲労強度、②金属薄膜を用いた応力測定法、③動力伝達用歯車の高強度化、④自動車交通流の設計です。現在も、鳥取県金属熱処理協業組合（とりねつ）や鳥取県産業技術センターと連携して、地域産業の発展に貢献する研究を進めています。

●外傷バイオメカニクス研究室

私たちの身のまわりでは、交通事故やスポーツによる外傷、血管の変形、胚の発生など、多様な現象の背後で「力」が重要な役割を果たしています。本研究室では、力学を切り口に人体や生体組織の仕組みを探究し、その知見を人々の安全と健康に役立てる研究を進めています。

●宇宙推進工学研究室

気軽に宇宙に行き来できる未来を目指して、プラズマやレーザーを用いた先端推進機・減速機の研究開発を行っています。

主な研究テーマは、①高い安全性と再使用性を同時に実現する電磁力を用いた大気圏突入技術、および小型ロケットを用いた飛行試験実証試験、②パルスレーザーを用いた低コスト打ち上げシステムです。

小型ロケットを用いた飛行試験実証試験に必要な実証機の開発に向けて、大学の工場では難しい金属加工やカーボン加工に対応できる企業のお話をお伺いしたいです。

●再生可能エネルギー工学研究室

小形の垂直軸風車に関して教育研究を行っています。以前は、企業との共同研究を行い、実証機の開発などをしましたが、最近では、設計技術として重要な空力弾性解析システムの開発研究や小形垂直軸風車のウインドファームにおける最適な風車配置探索などの数値解析に力を入れています。今でも、以前開発したバタフライ風車の技術は活用したいと考えていますので、小形風力発電機の開発やウインドファームとしての展開に興味を持つ企業がいらっしゃいましたら、ぜひご参加ください。

スケジュール

12:45	開場
13:00	開始
13:00～13:05	事業説明
13:10～14:00	研究室の紹介
14:00～15:40	ラボツアー
15:45～16:00	アンケート実施等

